



WAVE 34号

ウェーブ

2008年1月発行
主な内容

- 2 わたしたちが求めている法律
3. 全国会議報告
- 4 情報

自分たちの始めた仕事に誇りを持つ
だから継続を考える

法人格を持つ！

ワーカーズ・コレクティブ SOU(走)
後藤成美

❖ 議案書に必ず入れる 1行は・・・

私たちは生活クラブ生協の委託をうけ、大宮ブロックの戸別配送組合員約 1500 人の配達をしている SOU(走)です。ワーカーズを結成してから 7年目となりますが、ここ 2,3 年必ず総会の議案書にいているのは、「法人格取得の検討をする」という一行です。

100% 配送委託のみで事業をしている私たちに法人格が必要かという議論もメンバー内でありましたが、W.N.J.でのワーカーズ法の法制化の運動も知り、改めて現在の「みなし法人」(人格なき社団)が何なのか？折に触れ少しずつメンバーで共有してきました。世間一般では法人格を持たない私たちのようなグループは事業としては継続できるかわからない不安定な団体と見られています。資金的には融資は受けられない、人的には公的な場に求人もかけられない、電話一本にしても SOU(走)として持つことができないのが現実です。



消費材をいっぱい積み込んで
配送ワーカーズ(SOU走)の
1日の始まりです。

❖ たとえ寸法の合わない服を着ても

ワーカーズは、地域にあったらいいなという事業を自らの手で行っていく = 誰もが住みやすい豊かな地域をつくる = という思いで起業します。事業を継続する事でその思いを未来に繋げていく義務があると私たちは感じています。法人格をとることがすべてではないと思いますが、課題解決の一つの有効策です。埼玉の配送ワーカーズは運送業取得という大きな課題を持ち、その前に法人格をどうするかという問いにも直面しています。

現在ワーカーズという法人格がなく、たとえ寸足らずでも企業組合などの法人格という服を着て、社会に一步踏み出したい。取得によって社会的にも安定した事業とし、私たちの目標である「自ら考え行動する人を増やし、雇用ではない働き方を広める」ことを進めたいのです。

地域に必要な事業は社会の中にきちんと位置づけられなければ

私たちが求めている法律

今年の通常国会での成立を目指して

事業の継続を考えると法人格が必要になります。でも、ワーカーズを規定する法律がない現状で、「企業組合」「NPO法人」などの法人格を活用しながら事業を行っています。県内の多くのワーカーズが「人格なき社団」として法人格を取れない状況にあります。

2001年にワーカーズ・コレクティブネットワークジャパン(WNJ)はワーカーズ法第3次案を発表しています。その主な内容は以下のとおりです。

働く人が一口以上の出資をする。(出資に限度を設けている)

雇われないで働く

非営利

相互扶助の精神で地域に貢献する事業。就労の機会の創出、地域住民の役に立つ事業を行うとし、公益性を表現している。

税制上の優遇措置がある。剰余金の積立ができるものとし、その積立は非課税としている。

準則主義、登記のみで設立

決算状況等届出情報の公開

このような法律を作るために、現在、WNJは、労働者協同組合との連携で請願活動を行っています。ワーカーズのような協同組合的な働き方をきちんと社会の中に位置づけ、市民の自由な事業活動を法律をもって整備することを求めています。しかし、第3次案策定から6年が経過し、この間各ワーカーズの状況や社会の状況は変化しています。労働者協同組合がもつ要綱案とすりあわせを行うことで、今の社会状況を考慮した私たちの求める法律要綱案の再点検を行っています。

- ・ 組合員は働く人だけでなく、出資、利用のみの組合員も可とするか。
- ・ 出資に対する配当は、限度を設けて可能とするか。
- ・ 設立人数何人が適切か。
- ・ 代表者が労災に加入できない等ワーカーズの働き方が、今の社会保障や労働基準法ではくれない問題をどうするか。

など、議論を重ね、検討が必要です。

ワーカーズや協同組合の働き方に共感をいただける団体に署名を呼びかけています。目標は10,000筆です。国会議員への働きかけを行いながら、今年の通常国会での成立を目指しています。

11月
17・18日

第8回 ワーカーズ・コレクティブ全国会議 in 熊本

ワーカーズ・コレクティブ ネットワーク ジャパン (WNJ) 主催

元気をもらった！ がまだすばい(がんばるぞ)

企業組合 ワーカーズ・コレクティブ つどい 濱本里美

熊本では 153 名もの元気なワーカー達が迎えてくれました。埼玉からは、実行委員や発表者も含めて 9 名が参加。はるばる北海道からも 42 名もの参加者があり、全国に息づくワーカー達の熱気が随所に溢れていました。各分科会やワークショップでも活発に意見交換ができました。

私が参加した分科会「障がいのある人との働き方」では「障がい者と協働で働き場作り」がテーマでした。つどいの松田君も当事者として元気に報告し、自信につながったと思います。熊本の倉田さんは言語障害と両腕の麻痺があるため足でマイクを



花田昌宣氏の講演

持ったの発表でした。「一般企業への就職が無理なら自分達で働き場を作ろう」と障害者労働センターを立ち上げるに至った話を聞いて、障がい者を受け入れるという考えしかなかった自分はどこか上から物を見ていたのではないか、という反省の想いでした。「障がい者の問題は、本人の能力の問題ではなく周囲の受け入れる能力の問題です」というアドバイザーの花田昌宣教授の言葉が印象的でした。

ぜひ、2年後には埼玉からも沢山のメンバーで参加しましょう！

充実の福祉分科会

課題を越え地域福祉を担うために

NPO法人たすけあいワーカーズこの指とまれ！

井瀧佐智子



グリーンコープの福祉取り組みが際立った。地域密着型の小規模多機能の施設が12月に立ち上がる。チッソの(有機水銀が流れ出た)百間水門のすぐ近く。水俣の高齢患者が多くいる地域の拠点として機能することのこと。「もやいなおし(関係修復)」がようやく始まった。有機水銀のヘドロの上にできた海浜公園の上に立ち、ワーカーズが果たす、地域の福祉の重要さをひしひしと感じた。一方、福祉アンケート集約者として分科会で報告したが、ワーカーズの課題として、人材育成...111件 組織運営...80件 経営...39件と皆共通に悩んで

いることが明らかになった。これは福祉に限ったことではない。ワーカーズとして価値と原則を常に共有する必要性を感じる。特に参加型福祉は関わる時間が少ないためにワークのみで完結しやすい。「なぜワーカーズなのか」自戒を含めて今後につなげたい。

また、介護保険改定(2009)に向けて、全国レベルで、08年度中に方針を出し、行動することを確認。(署名活動等)情報の受発信をWNJに集中させ、共有することとした。

.....にこやかな笑顔に.....上質で求めやすい価格の品物の数々.....



地域のみなさん大満足でした！



第1回WNS(わねっせ)！まつり

11/18 生活クラブ本部 川口ブロック地域協議会主催

地域で活動するさまざまな組織・グループによるイベントがにぎやかに開催されました。

川口ブロックの、生活クラブ、ネット、ワーカーズ、自主活動グループ、エコロ助成団体、地元生産者、そして手作り品を作る方々等の多彩な参加団体が、中浦和の生活クラブ4階建て本部の、3階フロアを除いたすべての階に出展し、おいしく、楽しく、素敵な時間を提供しました。ワーカーズの仲間



ビーズ
陶器
小物他
手作り品も充実

は「旬」が惣菜、「シュッツ」は珈琲とケーキ、「いと」は小物を販売、「この指とまれ」と「ふれあ」は展示で地域の皆さんへアピールしました。それぞれの団体はお互いの組織の活動

を知り、地域を豊かにしていくという共通の目的の実現にイメージを膨らませることができたのではないのでしょうか？丁寧で質の高い品物がこんな値段で買えるんですか！と思わず財布の紐が緩みました。次回、機会がありましたらぜひ皆さんも行ってみてください。
ふれあ 福島

連合会のホームページ

2008年1月28日開始予定！

<http://saitama-workers.com/>

ワーカーズを知りたい！という方のために

📖 冊子あります📖

「ホップ ステップ ワーカーズ」

起業のためのガイドブック

埼玉ワーカーズ・コレクティブ連合会発行 500円

「自由な生き方・働き方を選ぼう」

ワーカーズ・コレクティブ20年の成果を検証

WNJ発行 1,000円

第7回全国会議記録集「ワーカーズ・コレクティブがリカレント(循環)型社会をつくる」

自分らしく生きる働き方で

WNJ発行 1,200円

新刊

「共に働く ワーカーズ・コレクティブの『人にやさしい』働き方事例紹介」

WNJ発行 500円

◎ワーカーズってなに？出前講座◎

ワーカーズのこと知りたい方、働き方に興味ある方、ワーカーズを立ち上げようとしている方

講師派遣します。2時間1万円+交通費

(関係団体は5千円)

あとがき 昨年末のニュースを見て「いやなことばかりの年だったねえ」と中学生の娘さんがつぶやいたとか。

うーん、本当に偽装・不正 etc. 生命と生活を省みない大人達のニュースが続きました。そんな大人ばかりじゃあないって示したいですね。こんな時代だからこそワーカーズの存在価値は大きい！今年もよろしく。(お)

ワーカーズ・コレクティブとは、経営と労働を自主管理・自主運営する主体的な働き方で、地域に開かれた労働の場を作り出すものです。

発行・・・埼玉ワーカーズ・コレクティブ連合会

1部100円

発行責任者・・・大野洋子 編集・・・広報チーム 福島/齊藤 /堀/大塚

〒340-0015 埼玉県草加市高砂 2-18-39-302 TEL/FAX 048-927-7879